

日本生体医工学会 平成25年度第5回理事会 議事録

日時：平成26年3月14日（金） 14：00－17：00

会場：AP 東京八重洲通り Bルーム

出席：

理事 長	副理 事長	理事					監事										理事候補					監事候補					幹事					第53回大会事務局	支部長				
千田 彰一	木村 裕一	杉町 勝	石原 謙	伊関 洋	大城 理	大須賀美恵子	楠岡 英雄	椎名 毅	砂川 賢二	田村 俊世	中沢 一雄	野村 泰伸	増山 理	松田 哲也	松村 泰志	山森 伸二	吉田 正樹	阿部 裕輔	山口 隆美	佐久間 一郎	村垣 善浩	橋爪 誠	山家 智之	牧川 方昭	西條 芳文	南部 雅幸	佐藤 文博	清水 孝一	松木 英敏	牧野 秀夫	福井 康裕	平井 真理	村瀬 一之	木内 陽介	村山 伸樹		
○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	

配布資料

- 25-5-2 平成25年度第4回理事会 議事録
- 25-5-3① 平成25年度第5回理事会 入退会審査対象者
- 25-5-3② 5年以上会費滞納者リスト
- 25-5-4 平成25年度各賞応募結果と選定状況について
- 25-5-5 第4回生体医工学科連絡委員会報告
- 25-5-6① 第15回臨床ME専門認定士認定者名簿（新規）
- 25-5-6② 平成25年度臨床ME専門認定士更新者リスト
- 25-5-7 第11回サマースクール計画概要
- 25-5-8① 編集委員会 編集状況
- 25-5-8② ABE 規定等改訂案
- 25-5-8③ 生体医工学（和文誌）の英語部分の英語校正必須化について
- 25-5-9① 新規専門別研究会
- 25-5-9② 専門別研究会会長ならびに連絡担当幹事の変更について
- 25-5-10 名誉会員推薦の件
- 25-5-11 公益法人化の作業に関して
- 25-5-12 平成26年度予算案について
- 25-5-13 第53回大会準備状況報告
- 25-5-14 第54回大会準備状況報告
- 25-5-15 他団体との後援・協賛状況

1. 理事長選出について

開会に先立ち理事長選挙の投票を行った
規定により佐久間一郎理事が理事長に選出された。

2. 大城総務担当理事により理事会成立を確認し開会を宣言

3. 前回議事録承認 (大城理事) 資料 25-5-2

3. 女性会員の比率調査

全会員約 2000 名

女性会員 100 名 (約 5%)

8. 誤: 阿部理事→正: 阿部監事

4. 入退会状況の確認 (大城理事) 資料 25-5-3-①, ②

5年以上滞納者 (363名) に対し督促

2年分まとめて納付したら継続扱いとする。

60歳以上および住所不明および海外会員については会員資格の喪失 (会則第 11 条) と認定
残りについては, 26 年度大会終了までに再度慰留し, その結果をもって次々回の理事会で最終認
定を行う。

5. 各賞応募結果と選定状況について (中沢理事) 資料 25-5-4

論文賞 1 件を論文賞に決定した

研究奨励賞 推薦総数 30 演題 現在一次審査中

新技術開発賞 1 件を新技術開発賞に決定した

6. 生体医工学科連絡委員会からの報告 資料 25-5-5

活動計画および予算の提案がされた。

できれば 3 月中に下記の内容についてメール審議の上報告いただきたい。

前回の理事会でも問題となったがさんぼう (株) に対する信頼が低い。金額も高額なので予算化も
含め再度検討していただきたい。

教科書について, 執筆者が学会員でないのは問題ではないか

活動内容の内就職先確保というのは, 問題ではないか (確保を削除してはどうか)

さんぼう社提案の留学生のための進路相談会というのは学会が対応すべき案件か?

7. ME 技術教育委員会報告 (大須賀理事) 資料 25-5-6-①, ②

臨床 ME 専門認定士新規認定者, 更新者について承認を依頼 (承認された)

南江堂 ME の知識知識と安全管理について改訂版 (第 6 版) が出版されるが, どのような経緯で

誰が編集しているかを確認しないといけない。

8. 第11回サマースクール計画概要の報告 (杉町副理事長) 資料25-5-7

実行委員長 山口大学 平野靖先生

2014年8月前半を予定

テーマ 計算機解剖学における最先端の医用画像解析手法

予算 分担金として40万円を支出

承認された

9. 編集委員会報告 (杉町・木村副理事長) 25-5-8-①, ②, ③

採択率 和文 42% ABE 67%

シンポジウム論文 和文 38編, ABE 27編

ABE誌で **Invited Review Paper** の企画について理事による執筆を依頼

ABEのマルチメディア化, COIに関する記述を追加するため投稿規定を改定する(案)

規定中日本語部分について審議のために残し, その後英訳を依頼する. その分の費用を負担していただきたい.

編集作業について **J-Stage** 提供の編集システムを利用したい. その分の費用負担が必要となる.

不正な引用等の確認作業が必要となるが **Robot** の導入はどうするか?

現在人力で行っている.

COIの定義が曖昧だが現在他学会では厳しくなっている.

研究費の受領について(個人的/公的)を

1,000,000JPYの後に **Personally** の記述を追記する.

Acknowledgement の確認を行うようにする.

和文誌の英語部分について英文校正を行うかどうかについて

原則として現在 **ABE** の校正を依頼している医学翻訳サービス社に依頼する.

1年間で24万円-35万円程度の支出が必要となる(採録された分のみ). (承認された)

・現在英文校正の証明書があっても, 問題のある論文が多いので学会として論文の修正が必要である.

10. 専門別研究会の新規申請・会長変更 (田村理事) 資料25-5-9-①, ②

Active Aging を支援するバイオメディカル工学研究会 新設

医用アクチュエーション専門別研究会の会長の変更

専門別研究会の取り扱いについて

専門別研究会からの **OS** の提案が少ないのはどういうことか? 専門別研究会のノルマとして年二回の研究会開催に **OS** がカウントされないという規則が問題ではないか?

OS をカウントしないという規定は財務上の問題であり, **OS** だけが活動実態で会員外の参加者に旅費の支払い等を行っていた現状を見直すために規定された規則である.

大会への参加を奨励していただきたい。

1 1. 名誉会員推薦について（大城理事） 資料 2 5 - 5 - 1 0

佐藤正明，千田彰一，田村俊世 各先生を名誉会員に推挙する

1 2. 公益法人化の作業について（阿部監事） 資料 2 5 - 5 - 1 1

定款について

第 11 条 資格喪失の規定について 滞納期間を 2 年までとする

第 24 条 4,5 項を追加 同一分野の学会の理事を兼任する理事が 3 分の 1 以内

第 31 条 取引の制限について

第 33 条 株式の出資について 3 分の 2 以上の承認が必要である

第 39 条 寄付金の 50% までを法人会計に充当できる（50% は公益事業以外に利用可能）

第 44 条 事業計画について総会での承認を待つと締め切りに間に合わないため，報告事項とする

第 51 条，52 条 財産について

第 3 章 第 6 条，第 6 章第 34 条の部分に一般社団法人との記述がある → 確認する

第 5 章 第 23 条 3 項 記述および内容は問題ないか？ 記述がおかしい部分を除き問題ない。

同一の団体の理事・監事になっている者が理事が総数の 3 分の 1 を超えてはならないとの記述のチェックをどうするか？

理事候補になった時点で申告するようにする。

監事の定員を 3 名とする。

専門別研究会の会計年度がずれるので遡って承認する。

財務の見直しについて

本部会計と試験会計において現在オーバーしている遊休財産額分を今年度決算においてそれぞれの控除対象財産へ組み入れる。公益法人化後は試験会計は本部会計に一本化される。

本部会計分（260 万円）→ 特定費用準備資金（学会賞事業資金）とし表彰に年 38 万円ずつ使用

試験事業分（2240 万円）→ 公益目的保有財産（教育・試験事業積立預金）として申請

非常時に取り崩しができるように内規を策定する

論文賞・坂本賞・荻野賞積立預金 → 「公益目的保有財産」とする

IFMBE Travelling Fellowship 積立預金 → 「特定費用準備資金」とする

表彰のための資金は学会の場合は公益目的としてよい。

1 3. IFMBE 関連についての報告（佐久間理事）

Asian Pacific MBE が 2014.10.9-12 に開催される。

IEC でヘルスケアソフトウェアを医療用ソフトウェアとみなすという動きがある。

他学会との共同，もしくは研究会・委員会を立ち上げる必要がある。

IFMBE の会費は 2621 名の会員ベースで \$3442USD

14. 平成26年度予算案について (事務局 武田氏) 資料25-5-12
収入: 139,830,000円 支出: 149,912,000 差額: △10,082,000
ただし前期繰越金から 24,000,000 を積立金に繰り入れる
再度調整しメール審議とする.
15. 第53回, 第54回大会準備状況報告 (大城) 資料25-5-13, 25-5-14
53回: 6/23 に理事会 15:00-18:00, 総会は初日夕方, その後臨時の理事会を開催する
54回: 2015/5/7,8,9 名古屋国際会議場
16. 協賛等の状況報告資料回覧
17. COI 委員会を開設について (伊関理事・石原理事)
日本医学会より COI の委員会が前提でアンケートが来ているので本学会としても対応せざるを得ない.
石原理事が中心となり委員会を開催する.
18. 英語の HP を充実し入会ができるように対応していただきたい (杉町副理事長)